

教 職 員 活 用 ガ イ ド

# 小学生向け交通安全教育 DVD

基本的な交通ルール・マナーを学ぶ



**JA共済**  
<http://www.ja-kyosai.or.jp>

本ガイド・DVDはホームページからも  
ダウンロードできます。

## JA共済は「安心」と「信頼」で地域をつなぎます。

JA共済は地域貢献活動を通じて、地域の皆さまが安心して暮らせる豊かな環境づくりを目指しています。これからも人と人が助け合う相互扶助の精神のもと、「交通安全」や「健康・福祉」など、生活に関わる幅広い活動を通じて地域社会に貢献していきたいと考えています。

全国共済農業協同組合連合会

監修：一般財団法人 日本交通安全教育普及協会



**歩行編**  
(1・2年生向け)

**JA共済**



## はじめに

本DVDは、小学校低学年の児童を対象とした、歩行における交通ルールの基本を定着させるための教材です。親しみやすいキャラクターがナビゲーターとして、道路上で予測される危険や、安全な歩行の仕方などをわかりやすく伝えます。小学生の交通安全教育のために、授業や朝の会、授業参観などでご活用ください。

DVD収録内容および本ガイド、おさらいシートはホームページからもダウンロードできます。  
ダウンロードはこちら ▶▶▶ <http://www.ja-kyosai.or.jp>



本編のナビゲータールー(左)と、ル(右)

### DVD INDEX

Chapter 1	こんな時におきている! / 小学生の交通じこ	約2分
Chapter 2	きけんを見つけよう! / どこにいるかな? キケンかいじゅう!	約5分
Chapter 3	クイズ / どの子があぶない?	約4分
Chapter 4	クイズ / どっちがあんぜんか考えよう!	約5分30秒
Chapter 5	歌とおどりでおぼえよう! / ぼんだ ペんぎん音頭 おどらやソング!	約2分
Chapter 6	まとめ	約1分

H24.6月

## 指導のシーンに応じた本教材の活用例

本DVDは全6編に分かれており、コピーしてご使用いただける専用のおさらいシート(別紙)を添付しています。1時間単位の授業のほか、朝の会など短い時間でも活用することが可能な仕様となっていますので、下記活用の例をご参照のうえ、授業のご都合に合わせてご利用ください。



### 授業での活用例

小学生は集中力の持続時間が短いため、2回に分けての活用をおすすめします。1回ごとに、DVDのポイントを伝え、ディスカッションや質疑応答の時間を設けましょう。

#### 1回目

**DVD視聴** (約11分)  
Chapter 1  
Chapter 3

児童に多く見られる危険行為の解説を中心とした内容です。視聴前は時間に余裕を持って、交通安全への関心を高めるようにしましょう。

**簡易ディスカッション** (約10分)

DVDの内容をもとに、意見、感想を児童から聞き取り、普段の自分の行動を振り返りながら考えさせるようにしましょう。

**まとめと補足** (約10分)

DVDの要点(P5~6参照)を伝えます。理解度や安全意識の定着化に配慮しながら進めましょう。

#### 2回目

**DVD視聴** (約8分30秒)  
Chapter 4  
Chapter 6

安全を守るために行うべきことを中心とした内容です。1回目の授業から1週間以内には視聴し、視聴前に前回の振り返りをしましょう。

**おさらいシート学習** (約10分)

前回の復習も兼ねて、おさらいシート学習を行います。

**まとめと補足** (約15分)

児童の答えを挙手などで確認し、各設問の解答を正確に伝えます。誤答が多い設問は重点的に指導し、おさらいシートは持ち帰って保護者といっしょに確認するよう促しましょう。時間に余裕がある時は、Chapter5の歌と振り付けから、重要事項を再確認させましょう。

### 朝の会での活用例

短い時間を活用して、DVD視聴4回、おさらいシート学習1回など、1週間かけて行う学習方法です。毎回、前回の振り返りとまとめは必ず行いましょう。

月	約7分 Chapter 1 Chapter 2	道路(通学路)に潜む危険と安全な行動の仕方について指導します。
火	約4分 Chapter 3	各交通場面の中でどれが危険な行為なのかをクイズ形式で考えさせ、なぜ危険なのか、どうすれば安全なのかを指導します。
水	約5分30秒 Chapter 4	2つのイラストを見比べて、どちらが安全な行動なのかを考えさせ、その理由について理解させます。
木	約3分 Chapter 5 Chapter 6	視聴前に前回までの復習をし、歌と振り付けで重要事項を再確認してまとめます。
金	約5分 おさらいシート学習	おさらいシート学習を5分行い、残り5分で児童の答えを挙手などで確認、指導します。

### 授業参観での活用例

普段の生活においても重要度の高い交通ルールを、親子で相互確認できる絶好の機会です。DVD視聴、おさらいシート学習に加え、親子ディスカッションで自宅付近の危険な場所を確認しましょう。

約20分	DVD視聴 Chapter 1 Chapter 6	DVD全編を通して視聴します。長時間になるので、児童の飽き、理解不足を感じた時は、その都度、声かけや補足説明をしてください。Chapter2, 3, 4が特に重要度の高い項目になります。
約10分	おさらいシート学習	おさらいシート学習を行い、挙手などで、みんなで答え合わせをしましょう。
約15分	親子ディスカッション	先生が重要事項のまとめを解説し、班に分かれておさらいシートをもとに、保護者の方も交えて親子で交通ルールを再確認しましょう。自宅付近や通学路などの危険な場所について、お子さまといっしょに確認するように呼びかけましょう。



# 歩行における 学んでおくべき交通ルール



小学生の交通事故原因の大半は、飛び出しと横断中の不注意です。DVDでもこれらを重点的に解説していますが、視聴前にあらかじめ、注意すべきポイントを把握しておきましょう。DVDと連動して、場面ごとの適切な交通ルールを指導してください。

## 1 道路でのルールを理解させましょう

- 歩道のない道路を歩く時は、道路の右端を歩く
- 狭い道から広い道に出る時は、必ず止まって左右の安全確認をする
- ボールなどが道路に出てしまった時は、道路に出る前に止まって左右の安全確認をする
- 止まっている車のすぐ前や後ろを渡らない

小学生は、車を運転する人から姿が確認しにくく、事故に遭ってしまうことが多々あります。狭い道から広い道へ出る時は、手前で立ち止まって安全確認をするよう指導しましょう。止まっている車が児童の姿を確認できずに発進してしまうことがあるので、駐車中の車のすぐ前や後ろを渡らないこと。また、ボールなどを追いかけての飛び出しは特に多い事故原因です。慌てず左右をよく見ることを徹底させましょう。「一時停止」などの道路標識を意識させることも大切です。

## 2 交差点の歩行と横断のルールを徹底させましょう

- 横断歩道、交差点付近では、信号の有無にかかわらず左右をよく見る
- 青信号でも点滅していたら、渡り始めないで、次の青になるまで待ち、左右をよく見て渡る
- 信号を待つ時は、安全な所まで下がって待つ
- 近くに横断歩道がある道では横断歩道を渡る

信号を待っている間、退屈してゲームなどを始める児童を見かけますが、ゲームに気をとられて安全確認をせずに渡るのは、とても危険なこと。大型車が交差点を曲がる時に内輪差で歩道に乗り上げることもあるので、交差点や横断歩道の付近では車道から安全な所まで下がって待ち、周りの状況をよく確認するよう指導しましょう。また、青信号が点滅している時に急いで渡り始めたり、近くに横断歩道があるのに横断歩道以外の場所を渡るなどして、思わぬ事故を招くケースもあります。安全な横断の仕方を理解させてください。

## 3 集団歩行の時こそ注意が必要だと認識させましょう

- 複数人で歩行する時は、縦一列になって歩く
- 横断歩道、交差点付近ではふざけたりせず、交通状況をしっかり見る
- 止まっている車の付近では、決して遊ばない

集団で歩行する時は、一人で歩いている時以上に注意が必要です。普段は気を付けていることでも、友達といっしょに行動することで、交差点や横断歩道付近で雑談に気をとられてしまったり、道を横に並んで歩いたりして思わぬ危険を招きます。また、止まっている車の付近で遊んだり、友達に気をとられ安全確認を怠ることも危険です。集団歩行をしていて、お互いがルールに反する行動をとった時は、注意し合うことができるように指導しましょう。

### こんな時は特に注意

夕方や雨・雪の日は歩行者も車を運転する人も周りが見にくくなるので、普段以上に危険が増します。身に着けるものは白や黄色など明るい目立つ色を選ぶことも大切です。そのほか、注意が必要なのが踏切付近。警報機が鳴ったら、音が鳴り止んで左右の安全が確認できるまで、踏切から離れた所で待つことを徹底させてください。



# DVDの収録内容

DVD全編に収録されている内容を紹介します。児童に視聴前の案内をする際に役立ててください。

## Chapter 1 こんな時におきている! 約2分

### 小学生の交通じこ

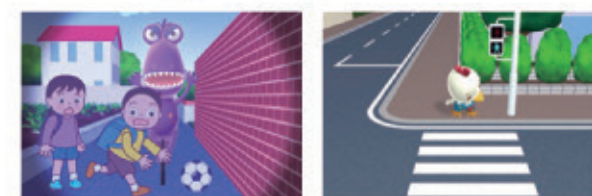
「急に道路に飛び出す」「近くに横断歩道がある道で横断歩道じゃない所を渡る」など、小学生に多い事故原因を呼びかけ形式で伝えます。また、歩行時の基本ルール「とまる」「みる」「まつ」を教えます。児童が普段、危険行為を行っていないか、いっしょに確認しましょう。



## Chapter 2 きけんを見つけよう! 約5分

### どこにいるかな? キケンかいじゅう!

模擬通学路を紹介。学校までの通学路には、狭い道から広い道に出る所、横断歩道など、さまざまな場面があります。キケンかいじゅうを通じて、危険な行動が交通事故を招くことを場面ごとに伝えます。交通ルールを守ることがいかに大切か、感じ取ってもらいましょう。



## Chapter 3 クイズ 約4分

### どの子があぶない?

クイズ形式で、どんな行動が危険なのか、児童に考えさせるチャプターです。「ボールを追いかけて急に道路に飛び出す」「横断歩道をふざけながら渡る」「車の周りで遊ぶ」などの具体的な危険行為の事例を挙げ、正しい行動への理解を深めます。



## Chapter 4 クイズ 約5分30秒

### どっちがあんぜんか考えよう!

外が暗い時に目立つ服、交差点や踏切での待ち方、正しいヘルメットの着け方について、クイズ形式で正しい行動への理解を深めるチャプターです。内容に合わせて、身に付ける反射材や、自転車に乗る際の注意点などの必要な情報も伝えます。



## Chapter 5 歌とおどりで おぼえよう! 約2分

### ぱんだ ペんぎん音頭 おどらにヤソング!

飛び出しの危険性と左右の安全確認の大切さを歌詞に盛り込んだ「ぱんだ ペんぎん音頭 おどらにヤソング!」を紹介します。児童と歌って、おどって、楽しみながら交通ルールを身に付けさせましょう。



※詳しい振り付けはHPでも紹介しています。  
<http://www.ja-kyosai.or.jp>

## Chapter 6 約1分

### まとめ

「交通ルールを守ろう」「危ないことは絶対しちゃダメ」「覚えたことを家族にも教えよう」と児童に語りかけ、安全意識の定着化と安全行動の実践化を図ります。





# ひとめでわかる! チャプターのポイント 児童に 正しく伝えるためのポイント

各チャプターの大切なポイントをまとめて紹介します。映像を見ながらの確認用として、また、見終わった後の復習用としてご活用ください。

## Chapter 1

こんな時におきている!

### 小学生の交通じこ

#### ポイントCheck!

#### 1 交通事故に遭わないために、注意すべきこと

- 急に道路に飛び出さない
- きちんと横断歩道を渡る
- 車のすぐ前や後ろを渡らない
- 道路で遊ばない
- 信号を守る

#### 2 外を歩く時に思い出してほしい3つの言葉

- 「とまる」「みる」「まつ」

#### 解説

外を歩く時は、きちんと周りの状況を確認し、注意を払うことが大切です。急に道路に飛び出さず「とまる」こと。横断歩道を渡る時、車が来ないか左右を「みる」こと。赤信号では「まつ」こと。外を歩く時は、「とまる」「みる」「まつ」の3つの言葉がポイントになります。児童にこの3つの言葉がどういった時に必要か、自身で考えさせましょう。



## Chapter 3

クイズ

### どの子があぶない?

#### ポイントCheck!

絶対にしてはいけない危険な行動

- 公園でボール遊びをしている時、転がるボールを追いかけて急に道路に飛び出す

#### 解説

ボールを追いかけて急に道路に飛び出すと、走ってくる車と接触する危険があります。必ず一度止まり、周りの安全を確認してから取りに行くように指導しましょう。

- 友達とふざけたり、ゲームをしながら横断歩道や道を歩く

#### 解説

友達とふざけたり、ゲームに夢中になって歩くと、前から来る自転車や曲がってくる車に気が付かず、接触してしまう危険があります。横断歩道や道を歩く時は常に注意を払うように促しましょう。

- 止まっているトラックのすぐ前を渡る

#### 解説

止まっているトラックなど、車のすぐ前を渡ると、トラックの陰から走ってくる自転車や車と接触する危険があります。止まっている車のすぐ前や後ろは渡らないように指導しましょう。

- 止まっている車の周りで遊ぶ

#### 解説

止まっている車からは、すぐ前や後ろの確認が困難です。車を運転する人が気付かずに発進し、接触してしまう危険があるので、止まっている車の周りでは遊ばないよう徹底させましょう。

## Chapter 5

歌とおどりでおぼえよう!

### ぱんだ ペんぎん音頭 おどらにゃソング!

白黒ぱんだは わかるけど (あ、よいしょ!)  
赤 青 黄色は 何だっけ? (しんごうだあ!)  
コロコロ ポールを おいかけた (あぶない!)  
とび出し ちゅうって 何だっけ?

Let's Sing  
Let's Dance

い〜ちど 止まって 右 左 (もう一回!)  
右見て 左見て わたろうよ! (わすれないで!)  
キョロキョロ ペんぎん 歩くけど (あ、よいしょ!)  
よそ見を していると 何だっけ? (気をつけて!)  
ぺんぎん 走りて とび出した! (あぶない!)  
とび出し ちゅうって 何だっけ?

(いっしょに!) い〜ちど 止まって 右 左 (もう一回!)  
右見て 左見て わたろうよ! (わすれないで!)

ぱんだ だって 右 左 (もう一回!)  
ぺんぎん だって 右 左 (きみも!)

いち〜ど 止まって 右 左 (わすれないで!)  
左右を よく見て わたろうよ! (よくできたあ!)

これで お出かけ あんぜん  
みんなの家ぞくも あん心  
これで お出かけ あんぜん  
みんなの家ぞくも あん心



Chapter 1 (約2分)

Chapter 2 (約5分)

Chapter 3 (約4分)

Chapter 4 (約5分30秒)

Chapter 5 (約2分)

Chapter 6 (約1分)

## Chapter 2

きけんを見つけよう!

### どこにいるかな? キケンかいじゅう!

#### ポイントCheck!

通学路で危険が潜む所

- 狭い道から広い道に出る所

#### 解説

急に広い道に出ると、走ってくる車と接触する危険があります。広い道に出る時は、必ず一度止まり、左右の安全をよく確認するように指導しましょう。

- 信号機のある横断歩道

#### 解説

青信号が点滅している時に、急いで渡り始めようとする、車と接触してしまう危険があります。一度止まり、信号が次の青になるまで待つように指導しましょう。

- 集団歩行

#### 解説

友達と道を歩く時、横に広がって歩いていると、後ろから来た車や自転車と接触してしまう危険があります。縦一列に並び、前からだけでなく後ろから来る車や自転車にも注意するように呼びかけましょう。

## Chapter 4

クイズ

### どっちがあんぜんか考えよう!

#### ポイントCheck!

二択クイズ

- クイズ1 暗くなってから外に出る時、「明るい色の服を着る」と「暗い色の服を着る」のどちらが目立つ?

▶ 答え 明るい色の服を着る

#### 解説

道を歩く時、車を運転する人からよく見えるようにするためには、白や黄色など、できるだけ明るい目立つ色の服を着るようにすること。また、反射材を身に付けるとより効果的です。

- クイズ2 信号機のある交差点で待つ時、「車道の近くに立つ」と「車道から離れて立つ」のどちらが安全?

▶ 答え 車道から離れて立つ

#### 解説

特にバスやトラックは交差点を曲がる時、後ろのタイヤが前のタイヤよりも内側を通ります。交差点で信号が青に変わるのを待つ時は、車が内側に入り上げてきても接触しないように安全な所まで下がり、車道から離れて立つことが重要です。

- クイズ3 踏切で警報機が鳴り始めた時、「急いで渡る」と「踏切の手前で待つ」のどちらが安全?

▶ 答え 踏切の手前で待つ

#### 解説

警報機が鳴るのは電車がもうすぐ来るという合図です。警報機が鳴り始めたら絶対に渡らず、踏切から離れて電車が通り過ぎるのを待つことが大切です。

- クイズ4 ヘルメットをかぶって自転車に乗る時、「あご紐を締める」と「締めない」のどちらが安全?

▶ 答え あご紐を締める

#### 解説

ヘルメットは大切な頭を守るものです。せっかくかぶっていたとしても、あご紐をきちんと締めていないと、転んだ時に脱げてしまい、頭を守ることができません。ヘルメットはきちんと着用するように指導しましょう。

### 自転車に乗る時に守ること

- 歩道を走る時は車道寄りをゆっくり走る
- 歩行者のじやまになりそうなのは、一度止まるか、自転車から降りて押して歩く

#### 解説

自転車は車の仲間なので、車道がある場所では車道を通るのが原則。ただし、13歳未満は歩道を通ることができます(このDVDでは、児童にわかりやすく「12歳まで」と表現しています)。歩道では歩行者が優先のため、車道寄りをすぐに止まれるほどのゆっくりとした速さで走ること。また、歩行者のじやまになりそうなのは、一度止まるか、自転車から降りて押して歩くように指導してください。

## Chapter 6

### まとめ

#### ポイントCheck!

- 横断歩道や道を歩く時には守るべき交通ルールがあること
- 交通ルールを守らないと交通事故の危険があること
- 家族に教えるなどして、きちんと忘れずに覚えること

